

WindowsNTサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver.6.14R01 → Ver.6.15R00)

2004年9月30日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

WindowsNTサーバー版が Ver.6.15R00 にバージョンアップされました。
変更点は以下のとおりです。

機能改善

GlobalFamily 4.0対応

GlobalFamily Server全般	GlobalFamily Webクライアント Ver4.00R10 に対応しました。 詳細については Webクライアント Ver4.00R10のバージョンアップ内容 をご参照ください。
-----------------------	---

GlobalMail

プロトコル up_5030 up_5031 up_5032	メール一覧画面にて、インターネットメールのFrom, Toでもソートできるように改善しました。 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(2) サーバ一環境設定ファイルの変更」をご参照ください。
--	---

GlobalSchedule

プロトコル up_81a041	仮予約スケジュールの承認／否認時に、コメントが入力できるようになりました。 入力したコメントは通知メールに出力されます。
プロトコル 通知メール全般	スケジュール通知メールに、該当ユーザーの所属名称および役職名称が出力されるようになりました。
プロトコル up_81a040 up_81a840	スケジュールおよび会議開催スケジュールの更新時に送信される、参加依頼、承認依頼メールを、更新による再通知であることが認識できるように、専用のフォーマットに変更しました。

GlobalFlow

プロトコル up_fb30	上位者に代理遂行者が指定されていた場合に代理遂行者にも書類が回付できるようにしました。 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(2) サーバ一環境設定ファイルの変更」をご参照ください。
プロトコル up_f450	テンプレート編集にてテンプレートを削除するときに、起案済み書類があるマスターテンプレートは削除できないようにする機能を追加しました。 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(2) サーバ一環境設定ファイルの変更」をご参照ください。
	ワークフロー保存文書のXML出力で出力項目拡張に対応しました。 拡張されて出力される項目は、以下の項目です。 ・テンプレート、プロセス内容

プロトコル up_fb30	・処理履歴 ・注釈情報 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(2) サーバ ー環境設定ファイルの変更」をご参照ください。
------------------	--

GlobalMail、GlobalDoc、GlobalPhonebook

プロトコル up_81e470	メール機能メールフォルダーのメール一覧、ファイル機能の文書一 覧、および電話帳機能の電話番号一覧でソート処理の改善を行いま した。 この機能を有効にすると、メール/文書/電話番号一覧でソートを行う 場合、ソート対象のフィールドが入力されていないメール/文書/電話 番号が一覧に表示されなくなりますが、一覧の表示速度が改善しま す。 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(2) サーバ ー環境設定ファイルの変更」をご参照ください。
--------------------	---

基本機能

プロトコル nt_net	多くの接続要求のタイミングが同時に発生した場合、それぞれの要求 を従来のバージョンに比べて高速に処理できるように改善しました。
-----------------	--

ユーザー・グループ管理

プロトコル up_812070	サーバ環境設定ファイルに「ユーザー検索の参照制限」機能を追加 しました。 この機能を有効にした場合、一般ユーザーは所属しているグループ のTOPグループ配下のユーザーのみ検索できるようになります。 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(2) サーバ ー環境設定ファイルの変更」をご参照ください。
--------------------	---

ツールキット

tk_ucug	0C区分のユーザー登録で役職コードを指定した場合、代表グループ を指定していないケースはエラーとなるようにしていましたが、代表グ ループを指定していなくても登録できるように改善しました。
tk_ucug	0B区分(グループの処理情報 新グループ)にて、Zオプション付でグル ープ管理者を変更しない指定をした場合、全てのグループ管理者を 変更しないように改善しました。以前では、最初に発見したグループ 管理者のみにして、残りの管理者は削除していました。

障害対策

nt_net	指定ユーザーのみ通信履歴ログを取得できる機能を追加しました。 詳細は「GlobalFamily WindowsNTサーバー版 運用手順書(5.4) サー バー管理画面の操作 ― 変更」をご参照ください。
--------	---

リアルタイムウイルスチェック

vs_getpattern	パターンファイル自動ダウンロードツールがトレンドマイクロ社の「新 パターンファイル管理システム」に対応しました。
---------------	---

詳細は「リアルタイムウイルスチェックオプション導入・設定マニュアル (7) ウィルスパターンファイルのメンテナンス」をご参照ください。

不具合修正

GlobalMail

プロトコル up_5062 up_5162	インターネットからのメールをGlobalFamily Windowsクライアントで参照しようとした場合、メールのエンコード形式が UTF-8 または UTF-7 の場合に fromsmtp.out(fromsmtp.exe) が異常終了して正しくメール参照できない不具合を修正しました。
-----------------------------	---

GlobalSchedule

プロトコル up_81a340 up_81a440	スケジュールモードおよびスケジュールコードのDBレコード更新に失敗した場合、該当レコードが削除されてしまう場合がある不具合を修正しました。
---------------------------------	---

プロトコル up_81a340	スケジュールモードの種別を「ユーザー」から「デフォルトユーザー」に変更した場合に、元々のデフォルトモードに設定されていた登録期間制限の情報が、変更したスケジュールモードに設定されてしまう不具合を修正しました。
--------------------	--

プロトコル up_81a040 up_81a051 up_81a840	重複禁止のユーザーに未確定の会議開催スケジュールが登録されている状態で、そのスケジュールに重複するようなスケジュールを登録または出席した場合に、自動で送信される欠席メールの欠席者が、重複スケジュールを登録したユーザーとなってしまふ不具合を修正しました。
--	--

プロトコル up_81a051	複数の会議室／施設が指定されている会議開催スケジュールの削除時に、全て同じ会議室／施設名で、否認メールが送られてしまう不具合を修正しました。
--------------------	--

プロトコル up_81a040 up_81a042 up_81a044 up_81a051 up_81a840	重複禁止のユーザーに未確定の会議開催スケジュールが登録されている状態で、そのスケジュールに重複するようなスケジュールを登録または出席した場合に、自動で送信される欠席メールのスケジュール区分が、6バイトしか出力されない不具合を修正しました。
--	---

プロトコル up_81a040 up_81a041 up_81a042 up_81a044 up_81a051 up_81a840	通知メール「定例会議欠席のご連絡」、「会議室/施設定例利用一部否認のご連絡」を送信しなければならない時に、「会議欠席のご連絡」、「会議室/施設利用否認のご連絡」を送信してしまう場合がある不具合を修正しました。
---	--

プロトコル up_81a041	仮予約の否認通知メールにメモが出力されない不具合を修正しました。
--------------------	----------------------------------

プロトコル up_81a040	スケジュールおよび会議開催スケジュールの更新時に送信される、承認依頼メールの依頼者が、登録者(開催者)ではなく更新者(秘書)
--------------------	--

up_81a840	になってしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_81a060 up_81e570	予約管理情報をスケジュールモードから継承するスケジュールコードに対して、セキュリティ「プライベート」で仮予約スケジュールを登録した場合、予約管理者が送信された通知メールのURLからスケジュールを参照すると、「あなたではこのスケジュールを参照できません」のエラーが発生する不具合を修正しました。
プロトコル up_81a670	スケジュールグルーピングコードのメンバー一覧で、継続キーを指定せずにメンバー情報を取得しようとする、先頭のメンバー情報が取得できない不具合を修正しました。
プロトコル up_81a040 up_81a041 up_81a042 up_81a044 up_81a051 up_81a840 up_81a850	24時間・エえるスケジュールに対する通知メールの、日付の出力が正しくない不具合を修正しました。
プロトコル up_81a461 up_81a468	スケジュールコード簡易参照で、該当スケジュールコードの参照権がある場合、その所属スケジュールモードの参照権がなくても、参照できてしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_81a051	スケジュール期間削除で、予約管理されている会議室・施設に登録されている、承認済み会議開催スケジュールを、開催者および秘書が削除できない不具合を修正しました。
プロトコル up_81a840	定例の会議開催スケジュールを更新した場合、更新前に否認された場所/設備の状況が、否認として表示されない場合がある不具合を修正しました。
プロトコル up_81a840	定例の会議開催スケジュール更新で参加者を削除して更新した場合に、該当者へ送信される定例会議中止メールの中止者が出力されない不具合を修正しました。
プロトコル up_81a040 up_81a042 up_81a044 up_81a051 up_81a840 up_81a850	スケジュール通知メールに出力される日時が、終日ではない24時間のスケジュールの場合でも、終日と同じよう出力されてしまう不具合を修正しました。

GlobalFlow

プロトコル up_fb30	書類画面からメール送信する場合に、次のような条件のユーザーに対し、SMTPゲートウェイ経由で送信すべきところ、直接メールサーバー経由でメールを送信していた不具合を修正しました。 ・サーバー環境設定ファイル(server.ini)に設定されているワークフロー用ゲートウェイ設定(SMTP_NAME,SMTP_NO)が未設定で、ユーザーのメール設定「使用するメールタイプ」をPOP3/IMAP4にしている場合。
プロトコル	書類画面からメール送信する場合に、ユーザーが複数回指定されていた場合(ユーザー宛とグループ宛で同じユーザーになるような場

up_fb30	合)、同一ユーザーに複数メールが送られる不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	宛先未設定によるスキップが連続してそのまま完了となってしまうプロセスで、完了後にプロセスを表示すると、2件目以降のスキップした結果が未処理の状態となっている不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	所属グループが100グループを超過しているユーザーで、文書登録セキュリティがグループ指定されているフォルダーに書類を保存しようとする保存できない不具合を修正しました。100グループを超過している部分のグループがセキュリティに設定されていると発生していました。
プロトコル up_81fc72 up_81fc73	個人進捗一覧で、未処理者に削除されたユーザーが含まれる場合、現処理者が空白になる不具合を修正しました。
プロトコル up_81fc70	グループ進捗一覧で、未処理者に削除されたユーザーが含まれる場合、現処理者が空白になる不具合を修正しました。
プロトコル up_81fc70	書類画面からのメール送信でE-Mail宛のメール送信に失敗した場合、「メールの送信に失敗しました。」と表示され、それ以降に指定された宛先にメールが送られない不具合を修正しました。
プロトコル up_81f841	起案時点でプロセスを変更した場合、グループ指定なしの役職がユーザー展開されない不具合を修正しました。
プロトコル up_81f841	グループ進捗画面から、起案直後のインスタンスに対して宛先変更しようとしたとき、そのインスタンスが現処理インスタンスだと、直前者の上位者設定ができない不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	書類画面からの文書保存で、テンプレート設定が分割保存または両方保存の場合、文書登録者がテンプレートで指定された保存インスタンス登録者になる不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	書類画面からメール送信する場合の本文サイズは500バイトまでですが、500バイトいっぱい文字が設定されていると後ろに不正文字列が付加されてしまう不具合を修正しました。
nt_bg	個人処理デッドラインを超えたときの処理が「強制遂行／強制否認」の書類に対して、AND分岐中のユーザーが保留していた場合、保留が解除されてしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_fb33	他ユーザーが処理中・保留中の場合、一括で遂行・否認・削除を実行すると、1回目はエラーとなるが、2回目に実行できてしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_f741	グループ進捗管理で書類を開いて「閉じる」ボタンを押したら処理中が解除されますが、解除前の状態が保留中だった場合(起案前保留を除く)、保留となったまま一覧に表示される不具合を修正しました。
GlobalFlow全 般	サーバー起動中に、システム時刻を過去の時刻に変更されるとデータ上のインスタンスIDが重複する不具合を修正しました。

<p>プロトコル up_812070</p>	<p>ユーザー検索でカナ検索したときに、ページ最後のユーザーカナ名称に半角文字が含まれていると次ページに進めない不具合を修正しました。 (注)カナ検索時は、入力された文字を全角変換してから検索しますので、ユーザーのカナ名称は全角文字で登録するようにしてください。</p>
<p>nwf_check_admin</p>	<p>上位継承する/しないが混在しているグループ階層の上位継承が正しくチェックできていない(上位継承しているのに継承されていないようになっている)不具合を修正しました。</p>

基本機能

<p>nt_net</p>	<p>GlobalDoc Lite版で利用制限された機能を使用した場合、メッセージが正しく設定されない不具合を修正しました。</p>
---------------	--

サーバー間通信

<p>pp_reciever</p>	<p>サーバーバージョン4.x からフォワード(コピーフォワード)されたメールをGlobalFamily Webクライアントで参照した際にメールの宛先情報、送信者情報が不正になる不具合を修正しました。</p>
--------------------	--

SMTPゲートウェイ

<p>piostounix</p>	<p>サブドメインモードの場合、データベースエラー「ga07_read2(KEY2) error.」が発生する場合がある不具合を修正しました。</p>
-------------------	---

リアルタイムウイルスチェック

<p>unixtopios</p>	<p>インターネットからのメールで、メールのエンコード形式が UTF-8 または UTF-7 の場合に fromsmtp.out(fromsmtp.exe) が異常終了して正しくウイルスチェックできない不具合を修正しました。 メールの送信者にはウイルスチェックでエラーが発生し、メールを配送できなかった旨のメールを返信するようにしました。</p>
-------------------	---

ツールキット

<p>tk_ucug</p>	<p>09区分のユーザー登録で、登録済みユーザーに代表グループが設定されていると、未設定にできない不具合を修正しました。</p>
<p>tk_ucug</p>	<p>0C区分のユーザー登録で、代理受信者区分が2(未設定)でも、代理受信者1~5の代理受信者コードが空白だと未設定にできない不具合を修正しました。</p>
<p>tk_ucug</p>	<p>0C区分のユーザー登録で、代理者区分1~5に不正な設定値が入っていた場合に正しくないエラーコードを出力していた部分を修正しました。</p>

ユーティリティ

--	--

dfs_ckfo	ソートデータの整合性チェックで、正常なレコードを削除→再作成と動作する不具合を修正しました。
nwf_ck10 (nwf_deld)	宛先が変更可能な書類の起案画面を開いて作業を行っているときに、ワークフロー不要データ削除を実行すると、開いていた書類が起案できなくなる不具合を修正しました。

Namazuゲートウェイ

プロトコル up_80ea42	全文検索を利用したキーワード検索の高速化をする設定の場合に、キーワードが空の文書を登録したときバックグラウンド処理プロセスが強制終了することがある不具合を修正しました。
--------------------	--

仕様変更

ユーティリティ

conv_adrs	旧アドレス帳データ中に、タブなどの制御コードが含まれる場合、そのコードをスペースに変換して移行するように変更しました。
-----------	---